

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>	地球の物理 The state of the art in Geophysics					担当者所属 職名・氏名	理学研究科	教授	秋友	和典	
							理学研究科	教授	吉川	裕	
							国際高等教育院	特定教授	余田	成男	
							理学研究科	教授	石岡	圭一	
							理学研究科	教授	向川	均	
							理学研究科	准教授	重	尚一	
							理学研究科	教授	田口	聡	
							理学研究科	准教授	齊藤	昭則	
							理学研究科	准教授	藤	浩明	
							理学研究科	教授	福田	洋一	
							理学研究科	教授	大沢	信二	
							理学研究科	教授	林	愛明	
							理学研究科	准教授	ENESCU, Bogdan Dumitru		
							理学研究科	教授	久家	慶子	
群	自然科学科目群				分野(分類)	地球科学(基礎)			使用言語	日本語	
旧群	B群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	木5		配当学年	全回生	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
私たちの住んでいる青い惑星・地球は、時には優しくまた時には厳しく、私たちに語りかけています。あなたはこういった地球の声に耳を傾けたことがありますか？我々は、物理学的手法を用いて、地球からの声を聴き対話しようと試んでいます。本講義「地球の物理」では、電磁圏・大気圏・海洋圏・固体圏で起こっている物理的諸現象を、最新の研究成果に基づき、14名の教員によるオムニバス形式で紹介します。現在の地球のすがたやしくみを知ると同時に、地球物理学分野の学問・研究に興味を持つきっかけにしたいと思います。											
[到達目標]											
現在の地球のすがたやしくみを包括的に理解する。											
[授業計画と内容]											
初回に講義全体について説明したあと、毎回の担当教員が以下の内容について講義をする予定です。（講義順は変更されることがあります）											
< 海洋圏 >											
1.秋友和典 地球をめぐる海洋大循環											
2.吉川 裕 海の流れと混合：気候・環境に果たす役割											
< 大気圏 >											
3.余田成男 地球温暖化と極端気象変動											
4.石岡圭一 地球流体力学研究の楽しみ											
5.向川 均 地球をめぐる風 ―その変動と予測―											
6.重 尚一 雨の科学											
< 電磁圏 >											
7.田口聡 太陽からの風と地球磁場との結合											
8.齋藤昭則 地球の超高層大気の電離と発光											
9.藤 浩明 地球の外核と海の発電作用											
< 固体圏 >											
----- 地球の物理(2)へ続く ↓ ↓ ↓ -----											

地球の物理(2)

-
10. 福田洋一 精密重力測定とその応用研究の最前線
 11. 大沢信二 火山学・地球熱学研究の最前線
 12. 林 愛明 断層・活断層と地震断層
 13. Enescu, B.D. 大地震に先行する地震活動パターン
 14. 久家慶子 地球のちょっと深くで起こる地震

[履修要件]

高校で地学を学ばなかった学生にも理解出来るよう配慮するので、特別な予備知識を必要としない。

[成績評価の方法・観点]

毎講義時に課す小レポートによる。

[教科書]

講義に使用する教科書・資料は、KULASISを通じて事前に配布する

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修(予習・復習)等]

事前に公開する教科書・講義資料にあらかじめ目を通しておくこと

[その他(オフィスアワー等)]

質問は随時受ける

[主要授業科目(学部・学科名)]